

平成20年度大阪大学大学院言語文化研究科公開講座アンケート(20.8.12～20.8.14)

(受講者 81 名中アンケート回答者 45 名)

Q1：公開講座全体として、該当するものに○をお付け下さい。

イ：非常に良かった	16	人
ロ：良かった	22	人
ハ：普通	2	人
ニ：あまり良くなかった	0	人
ホ：空白	5	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

・昨年も受講させていただきましたが、今年度はさらに新しい内容が付け加えられ良かったです。

・話が上手く、わかりやすい講師ばかりだった。分野也多岐にわたっていて普段あまり勉強できないことを学ぶことができた。うまく消化して生徒にも還元したいと思う。

・学識的なものから実践的なものまで、内容が充実していてよかったです。とても参考になりました。

・なぜ英語を学ぶのか、なぜ英語を教えるのか、そこからすべてが始まるのだということに気付いた。日常は、別の教科を教えている自分にとっても、これからの授業に大いに生かせる視点をいただいたと思う。

・生徒の学習意欲や学力のレベルに関わらず、発音記号と辞書の指導は続けてきた。3年で教えられることは限られているし、卒業後の英語学習の基礎となる部分を伝えたかったからだ。今回このセミナーに参加して、プロの研究職の方々からあらためて、きちんと英語を教えることと、自ら学び続けることの大切さを教わった。

・求めているものがあった。また小学校などで、導入に際して熱心な方々も沢山おられ刺激になった。

・とにかく、勉強するぞーという気になりました。

・たいへん inspire されました。勤務の調整がうまくいかず、13日と14日の午後しか受講できませんでした。とても残念です。このような状況でも受講を認めていただき、ありがとうございました。

・日頃、英字新聞やニュースなど（あるいは、大学入試問題もですが）比較的实践的な英語ばかりを扱っておりますが、その裏にある「理論」について考えることがあまりありません。今回はそういう意味で、全く違った観点から、英語を見ることを思い出させていただき、大学時代も思い出すことができ、大変参考になりました。

・久しぶりにアカデミックな講義を受け、毎日往復4時間の道のりは遠かったですが、気分はリフレッシュできました。ありがとうございました。文法・訳読が肯定され、自分のやり方に自信が持てました。

・コミュニケーションといえば、アクティビティについて焦点をおきがちであるが、基本的学力（訳読や文法）に焦点をおいておられたところ。

・日頃ゆっくり研修できない文法事項など、学習できた。

・刺激になりました、でも理解が浅い部分があつて（ついていけない部分、関心が薄い部分）「英語リフレッシュ講座」をじっくり読ませて頂こうと思っています。

・今回初めて受けましたが、もっと講師と生徒がお互いに授業中コミュニケーションがあるものだと思ってました。

・普段の学校生活を離れ、アカデミックな経験ができてよかった。これからも自分で学習を続けたい。

・日々の学校生活のパターンから離れ、様々な切り口で話された内容にこれからのやる気、元気をいただいた。

・日常の授業研究ではカバーしないような内容を提供してくれたので。

・全体的にはとても興味深く、楽しく授業を受けさせていただきましたが、多くの項目を短時間で講義されるので、かなり走りがちになり、もう少しテーマを減らして詳しく学びたい部分もありました。

・全体討論の時間がおもしろかったです。大学のすごくエライ教授先生方が、中高教員の前でしかもフレンドリーに話しをしてくださるなんて感激しました。

・普段、このようなアカデミックな講義を受ける機会がなく、未知の内容を学習することができて良かったです。

・普段学べないようなことを勉強する機会になりました。

・4日間という比較的長い研修であるが、各々の日のテーマがわかりやすく、構成上バランスが良いと感じた。

・内容がとても充実していました。研究熱心な先生方ばかりですばらしいなと思いました。

・今後の授業の参考になる講座だった。

・どの講座も今まで自分が気付かなかったことを、興味深く掘り下げて教えてくださって、

もっともっと学びたいと思えました。

・日頃は学校現場で時間やシラバスに追われ、言葉を楽しむこともあまりなく、英語をただ単に教えるだけで精一杯だったので、そういった意味で、”リフレッシュ”した気分になりました。

・いろいろな視点から、英語について、あらためて考えてみることができました。これからの指導について、たくさんヒントを得ることができましたし、改善していかなければならない点も明確になりました。

・昨年も受講させていただきましたが、今回また新しいこと、さらに深い内容のお話を伺うことができ、刺激を受けました。勿論、初めての先生方の講義も興味深く思いました。

・色々な情報をえられたこと、学べたこと、academic であり、practical でもあり、良かった。

・英語読解の参考になったり、英語を教える上で教師がしっかり理解してわかりやすく解説する大切さを再確認させられた。

・早瀬先生のご欠席は止むを得ない事情だと思いますが、御拝聴を楽しみにしていたので、ショックが大きかったです。その点だけが、残念でほかの事はほぼ満足でした。

・普段、聞けないお話を色々と聞けて大変よかったです。知っているようで知らなかったこと、また説明を聞いてスッキリと落ちたことなどもあり、とても有意義でした。

・まさしく教師として（教え方は、自分なりの方法に出会えていると思っていましたが）リフレッシュさせていただき。自分自身の英語の文法や英語の勉強不足に気づき勉強の必要性を感じました。

Q2：受講された講座についても、該当するものに○をお付け下さい。

成田講師

イ：非常に良かった	16	人
ロ：良かった	18	人
ハ：普通	5	人
ニ：あまり良くなかった	1	人
ホ：欠席・空白	5	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

・転換を迎える英語教育、特に国際英語としての取り組みについて参考になりました、発音についてもよく理解できました。

・情報量が多く、様々な角度から文法力や言語能力について知ることができた。難しそうな話も面白くわかりやすくお話して下さり、有難かった。

・普遍文法について今までわからなかったのが、少しわかりました。発音も音声学の知識を入れながら紹介した方が良かったことがわかりました。文法事項も疑問に思っていたことがわかって良かったです。

・一時的な時流に流されない、というか、英語学習、英語教員はかくあるべき、という大事なことを教えていただいた。うすうす感じていたことが、明らかになって、もっと自分を鍛えなければと反省した。

・英語を「教える」「学習させる」ということの基本的姿勢に立ち返り、今後も教員自身が自ら学び研究し続ける意欲をかきたてられた。「担当教師の適性配置」「教職課程の改悪」「ゆとり教育」「スーパー英語校」など現場の問題に言及していた。

・現代英語教育に対する考え方が、ほぼ一致しており、理論づけになりました。文法事項の洗い直し、音声面も反省させられました。

・全体を仕切っている安定感。

・「発音の科学」については、先生の音声学的アプローチをお伺いし、その様な切り口もあったのだ、と気付かされました。

・現在の英語教育のあり方を考えさせられた。認知的文法等もよく理解できました。(早瀬先生の内容)

・早瀬先生の部分は、少し早かったと思います。

・①講師の熱意。②訳読中心の授業はいけないんだ、古くなっているんだ、時代的ニーズにこたえていないんだと、呪縛にかかって苦しんで迷って、自信をなくしていたので、勇気をいただきました。訳読+α でがんばってみます。

・昨年度とほぼ同じであった。でも難しいと感じました。

・いくら学習しても、なかなか進歩がみられなかったが、それは言語の違いによるものだという事を知り、ほっとした。

・本も購入し、行き帰りの電車の中で読み、視野が広がったこと。

・いろいろな事柄が豊富にもりこまれていた。細かく分けて、例文等で深めていけば、授業が何時間でもできるような内容だった。その分、理解は少し難しい。受け身の説明はよくわかった。

・大学院生に講義しているというイメージが強かった。

・発音等について、正しく教えて頂いたことがとても良かったです。できれば、その具体的な発音法についてもう少し詳しく学びたかったです。

・理論の話が多く、とてもためになりました。

・中学校では、文法といっても、あまり難しいことまでやりませんが、自分自身が英語に関する知識が、しっかりしていないと英語教師としては失格だと感じました。

・文法理論について、詳しく説明していただき参考になった、発音指導について、もう少し具体的に説明が欲しかった。例えば、学生が誤りやすい点をどう指導するかなど。

・文法理解の新しいアプローチの仕方や、発音のテクニックなど参考になりました。

・米語にかたよりすぎな気もしたが、声がでない中、いろいろお話をしてくれ、勉強になった。もっと参加できるものが多ければよいと思った。

・私にとっては、内容が難しかったです。音声学はよくわかりました。

・ペースが速すぎて、ついていくのが困難だった。

・文法の説明も英語に対するお考えも、刺激になりました。

・「英語」という言語を改めて考え直し、自分の理解を見つめなおすヒントをたくさん頂きました。小学校英語活動に携わっていることもあり、今後の活動の意識レベルでの学びになりました。

・日頃、生徒を教える上で、思っていたことをきちんと理論付けしていただいた気がします。

・わかりやすく、英文理解への新しい視点を与えられた気がする。

・英語教育の現状、発音の科学、両方興味深かったです。また音読の大切さも学びました。

・英語教育のあらゆる側面をダイジェスト形式で説明されていて、最初の講座としてふさわしいと思った。

・今後、授業をしていく上で、考え方・方法など、たいへん参考になるお話だった。

・発音の仕方、リスニングにも役立つと思います。

・いつあたるかと緊張のある、厳しさを感じる授業でした。もっと勉強せねば、と学生時代の英語学習の楽しさを思い出しました。

小口講師

イ：非常に良かった 10 人

ロ：良かった 22 人

ハ：普通	5	人
ニ：あまり良くなかった	2	人
ホ：欠席・空白	6	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

・英文学については、大学の際は本当に興味のない分野でしたが、改めて専門の先生のお話を聞くことで、詩の美しさにふれることができた。最近はやっている俳句についても、もう少し聞きたかった。

・詩は今まで興味がなかったもので、今回いろいろ紹介してもらってよかったです。単語が難しいので注釈がないと理解しづらいと思いました。

・定型書式を利用するという発想はとても大切だと思った。知識として知っておくべきこと、自分で思考すべきこと、両方がそろってないといけないと思う。集中力をうまく持続させる方法等も教えていただいて授業で使ってみようと思う。

・英語で発信する場合の心理的・言語的負担を軽減しつつ、伝えたい内容、情報をしっかりと発信するための方策を教えるという姿勢、発想がとても参考になった。

・英作文はよかった。詩もやはり教養としてやるべきか。

・私も履歴書を中学生に書かせたことがあり、更に深く学ばせていただきました。記号は大切と思います。

・詩は文字だけで表されているのではなく、音読みした時の音でも伝えられている、ということをはじめ、詩の読み方を様々教えていただき、大変興味深かった。

・高校生に、日頃英作文を指導しておりますが、punctuation を手紙から導入したことはありませんでした。また定冠詞の扱いなど大変参考になりました。

・C.U. の書き方など、基本的な形をマスターして応用しやすいように説明された。英詩の説明はとても興味深かった。

・後半、詩の講義は自分自身の詩に対する興味を再燃させた（でも、今は時間がありません）。

・①personality ②英語 I のアクティビティで海外の友人に自分達の街を紹介する手紙形式の演習をしたことがある。生徒達が自分達の街「尼崎」のことを英語の得意不得意にかかわらず、よく調べて発表してくれたので、予想外だった。形式からの英作導入に賛同した。英詩の世界も楽しめました。

・「英詩の世界を味わう」の講座は、久しぶりに文学を味わえてよかった。

- ・英語の詩、というものは初めてだったが、なかなかむずかしい。
- ・自分自身の苦手な部分でもあり、なかなか集中し難かった。(自身の問題として)
- ・雰囲気がおもしろい。説明が丁寧でよい。
- ・自分の授業に還元するには、英詩は難しかったので。
- ・実際に、授業に活用できる例をあげていただいたから。
- ・英詩のほうが、おもしろかったです。文学や文学史について、もう一度学びたいとおもいました。
- ・英詩については、全く予備知識がないため知るよい機会になった。
- ・英作文の入り口の工夫の参考になった。今まであまり興味のなかった英詩に興味が湧きました。
- ・大変わかりやすく、楽しく英作文を学ぶことができた。
- ・話のされ方が、おもしろかったです。人間の集中力が20分だとおっしゃっていたので、私も気をつけて授業をしようと思います。
- ・英作文の添削に今回出席したかったのだが、11日欠席したので無理でした。詩の授業は難しかったです。日本語を読んでみても、詩はとても難しくて解釈しにくかった。
- ・英作文での負担を軽くするというアプローチは参考になった。
- ・講義の内容も、新鮮であつたし、進め方からも、ブレイクのとり方など、いいヒントをいただいた。
- ・久しぶりに英詩の味わいを楽しませていただきました。英語の持つ言葉の力をゆっくり楽しませてもらえた気がします。
- ・一番最後に紹介してくださった詩に一番興味があつたのですが、時間がなくて残念でした。
- ・英作文：高等学校での授業に早速取り入れたいと思います。 英詩：学生時代に戻ったようで楽しめました。
- ・先生の人柄が伝わってきて、どちらの講義も楽しく聴くことができた。特に履歴書を英作指導に使うアイデアは具体的で参考になった。
- ・普段、詩を読む事がないので、新鮮でした。学生時代を思い出しました。
- ・履歴書の書き方。 The Road Not Taken
- ・先生の丁寧な説明で、英語の詩を楽しむことができました。

田縁講師

イ：非常に良かった	9	人
ロ：良かった	5	人
ハ：普通	1	人
ニ：あまり良くなかった	0	人
ホ：欠席・空白	30	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

・理想的な英語教育（小学校において）を示していただいたように思います。人材と教材のレベルの高さが重要だと感じました。

・もともと phonics を勉強し、授業でも取り入れているので、参考になるお話が聞けた。研究結果も興味深かった。またはつらつとされているので見習いたいと思った。

・実際の授業のお話が聞けてよかった。ビデオも参考になりました。アイデアも色々紹介してもらって、気付かせることを大切にしていきたいと思いました。

・自分の学習成長過程にふれられて世代論としても、元気が出る。

・立命館小学校の英文法教育のアイデアが学ぶ所があった。

・具体的でわかりやすかった。

・本年より小学校の英語活動にも関わっていて、とても、エネルギッシュな実践に感銘しました。

・小学校での具体的は実践をテンポよく示してくれ、特にデジタルコンテンツの例示は参考になった。実践に基づく理論でよかった。

・実践に活用できる資料や方法を提示してくださり、少しレベルの高い学校の児童対象だったけど、とても参考になり。よく理解できた。

・小学校英語について知ることができたし、分かりやすい説明であった。

・現実には小学校での活動を目で見て確かめることができました。自分自身、小学校での活動をしていますが、疑心暗鬼、これていいの？という不安が吹き飛びました。これからの活動に向けて参考になりました。

・とてもわかりやすかった。私立小学校の英語授業風景が勉強になりました。

・色々な実践を見せていただいてよかったが、公立校との環境的な格差を非常に感じた。



・公立の小学校の英語に中学校の教師も協力せねばと感じながら、授業をうけさせていた  
だいていました。

日野講師

イ：非常に良かった	37	人
ロ：良かった	4	人
ハ：普通	0	人
ニ：あまり良くなかった	0	人
ホ：欠席・空白	4	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

・昨年と同じ内容もあったのですが、昨年同様興味深く聞かせていただきました。国際英語の考えに同意します。ただ一般的にどの程度受け入れてもらえる状況なののでしょうか。校内研修や児童への指導に活用したいのですが、どうでしょうか。

・国際英語について、理解が深くなりました。私も外国人の使う日本語にも先生の考えを生かしていきたいです。

・「国際英語」の考え方がよくわかった。” 恐山英作文” はおもしろい試みだと思う。授業が英語のシュミレーションではなく、英語の本番でありたいという、先生の考え方に共感した。

・特に多様な外国語教育を通しての多文化教育、1つの情報源に頼らないメディアリテラシー教育に共感した。多文化共生社会で生きてゆく基本姿勢を育てておられる点、また学生と共に自らも挑戦し続けておられる点に、深い感銘を受けた。

・JE は我々日本人教師に勇気を与えてくれる。

・英語帝国主義とのからみが大変興味をもたされました。

・勤務校は受験校ですので、何とか日野先生のような授業ができないかと、日々努力しておりますが、なかなか「当日のもの」を扱うところまではいけておりません。本日受講し、さらにがんばらねば！という思いを強くしました。

・紹介される授業方法やお言葉のはしばしからお人柄が感じられ、内容だけでなく教師像としても感銘を受けました。

・生徒につねに動機づけしておられるところとあたたかい人柄。インターネットというタイムリーな教材を利用して色々な視点から一つのニュースを理解していく、多文化思想の理解の姿勢が育つし、恐山作文の実践もすばらしかったです。

- ・内容が具体的でわかりやすい。
- ・昨年よりも授業風景がビデオで紹介していただき、よくわかった。
- ・昨年と重複した部分もあったが、新しいことも取り入れて紹介してくれた。非常に人間味あふれる人柄がにじみ出ている。
- ・とてもおもしろく興味深かったので、あっという間に時間がすぎました。英作文のいろいろなアイデアを取り入れていきたいです。
- ・非常に対応がソフトで自分の英語感なども教えてもらった。恐山英作文など、試みがよかった。
- ・2学期から授業に使えるヒントをたくさんいただいたこと。
- ・盛りだくさんでした。どんな授業か、ぜんぜん予想してなかったけど、わかりやすくしておもしろかったです。
- ・とても熱意が伝わり、授業で大切にしている点をお話してくださったことが、私たち教員にとって、コミュニケーションを教えるポリシーを考える機会をくださった。
- ・先生ご自身のお人柄にも、とても魅かれました。その教材研究や授業に費やされる労力や姿勢にも、学ばせていただけたところが多く、授業実践についても、活用させていただきたいと思います。
- ・たのしかったです。たこやきうどん、食べてみたいです。ジャパニーズイングリッシュの話は、英語教員の不安を減らす材料の一つになると思います。
- ・一番おもしろい講座であった。熱心な先生なので、学生は幸せであろうと思いました。恐山英作文はとてもユニークですばらしい考えです。
- ・自己紹介から始まり、具体的な授業の様子まで伝えていただき、とてもわかりやすかった。訳読に対する先生のお考えをもう少しお聞きしたかった。
- ・講義の内容がとても面白いし、講師の話し方がとてもうまかったと思います。先生が楽しそうに講演されているのが、とても印象的でした。
- ・実践が多く、大変おもしろかった。英語＝米語ではない 国際英語を評価する考えにとっても共感し、日本の英語教育の考え方について再考する必要を感じた。
- ・先生の国際英語論に対する熱い気持ちが伝わってきました。実際の授業の様子も見れて、教材研究のすばらしさに感動しました。恐山英作文とても興味深かったです。
- ・私自身、国際英語に興味があったため、聞いていて楽しかった。また、様々な種類の英作文を実施しているのを伺って、私も授業で取り入れようと思いました。
- ・サービス精神満点の授業（対学生、今回共に）感動的。

・すばらしかったです！引き込まれてしまいました。先生の重ねておられる日々の授業実践など、感動しました。

・国際英語としての言語の捉え方、すごく面白かったですが、授業を展開されている中で、structure がしっかりできていて「上手いな～」と感心させられました。先生のアイデアを高校授業で使わせていただこうと思います。

・すごいとおもいました。(視点が) 学生のモチベーションを上げる英作文には本当におどろきました。

・何回講義をうけさせていただいても、そのたびに得るものがあり感謝しております。

・先生の生徒(学生)に対する接し方に強く心をひかれました。また、CALL を利用しての実践的な英語訓練は、英語のみに留まらないで今、学生に要求される力を、興味を基盤に構築されると感じた。

・元気をもらった。二学期からの授業になにか工夫して取り組もうと思う。

・「国際英語」という考え方がとても興味深かったし、面白かった。大学でされている授業のお話などもたいへん参考になった。

・先生の授業への気合い(早朝5時、4時から準備、添削してふらふらとか)が伝わってきました。

・具体的な内容も多く、さっそく新学期からの授業に取り入れたい気持ちにしてくださりました。

#### 外国人講師 全体

イ：非常に良かった	13	人
ロ：良かった	17	人
ハ：普通	4	人
ニ：あまり良くなかった	0	人
ホ：欠席・空白	11	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

・全て英語の講座で緊張したが、よかった。

・テンポがあり、最後まで興味を持ちながら受講できました。オーラルコミュニケーションに大切なことがよく理解できました。

外国人講師 エマ・リア講師

イ：非常に良かった	6	人
ロ：良かった	4	人
ハ：普通	0	人
ニ：あまり良くなかった	0	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

- ・英語オンリーの講座はとても楽しかったです。小学校で行かせる基礎コミュニケーションについても系統立てて体験したいなとも思いました。
- ・具体的な教材を使って指導する方法をコミュニケーションで行われていたのでよかったです。
- ・具体的な題材で、わかりやすかった。発音もよかった。
- ・大・高・中・小 どのレベルの生徒にも活用できる見本を教えてくださいましたのが、感動でした。
- ・授業展開も実際に活用させていただけるものが多かったです。先生自身も、とても丁寧に授業をしてくださったので、よかったです。
- ・授業の構成の仕方に参考になることがとても多かったです。
- ・英語がわかりやすく、また久しぶりに英語を話す機会を与えていただきました。

外国人講師 トレーン・デヴォア、デビッド・マレイ講師

イ：非常に良かった	5	人
ロ：良かった	11	人
ハ：普通	3	人
ニ：あまり良くなかった	0	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

- ・二人の先生のお話を聞けて、得をした気がします。アメリカ英語、ブリティッシュ英語が聞けてよかったです。

・グループでのディスカッションは、テーマも難しく、私自身は英語でうまく伝えられなかったが、先生のおっしゃることや、他の受講生の意見はとても興味深かった。

・グループディスカッション→プレゼンテーションは全員参加の活動なので、中～上級の学習者には大変有効だと思われた。また学習者の興味を生かして英語を使ってうまく学習活動につなげられると感じた。途中で時間配分がかわって講師の先生方には気の毒でした。しかし外国人講師の方の flexibility に助けられ、両方ともとても楽しく受講させていただきました。オーラルの授業は活動中心ですし、それぞれの先生のやり方を学ばせていただくという意味で1時間～1時間半を1単位として2～3人の先生の授業をそれぞれうけさせていただくというのが、1種類の講義3時間近くよりよいように感じました。

・今後使えそうなアイデア、エクササイズがあり、よかったです。

・やさしい感じが。やはり Ireland だから？

・トレイン講師からは、色々な角度から考えたりすることを学べ、とても活気があった。

・プレゼンの具体例は参考になったが、ディスカッションはまとめがなく残念だった。

・発音がわかりやすく、説明も非ネイティブにも伝わりやすく、よかった。時間の都合で中途半端になったのが、残念である。

・楽しい授業で、英語で多く話すことができた。

・どちらも楽しく受けさせてもらいました。グループディスカッションが楽しかったです。

・先生の発音がとてもききとりやすかった。8つあった質問はどれも普段から考えていたことで、他の先生方と意見を交換できたのがよかった。英語のスピーキングの練習になった。

・とても楽しかったですが、二人の先生の内容がずいぶん違っていたので、途中で交替するなどあり、それは残念でした。

・どちらの先生も、それぞれに考えられたアプローチ方法で、英語を使って学生に参加を求めるという授業で楽しめました。

・二人の先生の講義を両方受講できたことはよかったと思います。もう少し、オーラルコミュニケーションについてお話を聞きたかったように思います。

・楽しかったです。でも、通して受講したかったです。(お二人とも、はしょられたところもお聞きしたかったです)

・自分のクラスにも応用できる教材の扱い方を学んだ点、半分にするとはいくつか中途半端のように感じた。

イ：非常に良かった	22	人
ロ：良かった	14	人
ハ：普通	4	人
ニ：あまり良くなかった	0	人
ホ：欠席・空白	5	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

・英文法がとても身近に感じられました。今までどうしてもつまづいていた因果構文、小節について理解できました。コミュニケーションのためにも英文法を知ることは大切だと再認識しました。

・文法の規則性やその中から見つかる文化の違いなど、文法の興味深さを知ることができた。

・文法に興味をもてました。もう一度、文法を見直してみようと思いました。

・文法の定義が明確で、より納得のいく文法現象の見方の提供という姿勢も現場の英文法指導に非常に参考になった。学問の対象は全てよりよく生きていくための材料という話にとっても共感した。

・「英語の構文150」を使用していますが、しっかりとした本なので…。面白い内容でよかったです。

・やはり文法はとても大切なんだ、と今後やる気が出てきました。

・英語学の研究成果を現場で使う方法を示してくださると同時に先生のご姿勢や教育者としてのあり方を随所に示していただき大変勉強になった。自分の日々の授業やあり方を点検したい。

・今まで「これはこんなものだからパターンとして覚えなさい」と教えてきた、因果構文など、眼からウロコた落ちた気分でした。

・小節という考え方を授業でも取り入れてみようと思いました。第1目的語、第2目的語の考え方もよくわかりました。

・日頃、疑問に思いながら教えていたことの解決になった。特に第1目的語、第2目的語がよくわかりました。

・文法を楽しく講義してくださり、わかりやすかった。

・熱意

- ・文法はエレガントでシステマティックであるという信念に感銘を受けました。
- ・人の良さが感じられた。
- ・文法を再度、学習しようと思った。
- ・むずかしいけど、よかった。
- ・とても楽しい講義であったことと、講義内容についても、興味深く、面白いものが多かった。
- ・ジョークをまじえながらの授業で文法を楽しく学習しました。
- ・英文法理論を学校文法にどう取り入れていくのか、もう少し詳しい説明をしていただきたかった。
- ・内容的に理解力を必要とするので、少々高度でした、講師の方の” おもしろいところ” が私には面白いと思えなかったところが少しあります、
- ・内容が少し高度だった、もう少し資料等を用意してもらい一方的に話をきくだけではない方がよい気がした。
- ・話がすごくおもしろかったです。例文の説明もわかりやすかったです。
- ・笑える内容がたくさんあって、退屈しない講義でした。第1 目的語と第2 目的語、私もこっちの方がわかりやすいです。
- ・毎回（3 回目）新しい内容なので。
- ・講義内容、進め方、ともに満足。研究の成果を、そのエッセンスをゆがめることなく、かつ受講者に分かりやすい形で提示していただいた。まさに講師の文法教育観を実践されていたと思う。
- ・ものすごく勉強になりました。” もっと自分も学びたい” と強く思いました。本当にありがとうございました。
- ・英文法の骨の髄まで知り尽くした先生が、誰にでもわかりやすいように言葉を選び、説明してくださる姿に感銘を受けました。文法の視点を変えれば、ものの見え方も変わるということを再び確かめさせていただきました。
- ・従来の文法説明とは全く違い本当にわかりやすい明確な説明でした。
- ・日頃あやふやなところをはっきり分らせていただいたように思います。
- ・英文の読み方をはじめて習ったような新鮮な感覚をもった。因果関係(構文) の知識は実に自分にとって役立つ、今までの自分の英文の理解度の低さに反省しきり。
- ・文法指導に行き詰っているので、岡田先生の文法に対する熱い思いに、目を覚まさせら

れる感じがした、リフレッシュできました。

・文法に関しての解釈がとてもわかりやすく、参考になった。授業をする際にも、知っておくと有効な内容が多かった。

・英語や文法がかわいとおっしゃる先生に英語が好きだと生徒に話している自分自身に、好感が持てました。授業内容はゆっくり復習しなければならないと感じています。英文法のいろいろ、教えていただきました。

早瀬（成田）講師

[早瀬講師の事情で、成田講師が代講（早瀬講師の用意した構造説明 60%＋成田講師が新たに用意した構造説明 40%）：この箇所のアンケートは成田講師分に分散したため、記入者は一部に限られた。]

イ：非常に良かった	3	人
ロ：良かった	3	人
ハ：普通	3	人
ニ：あまり良くなかった	1	人
ホ：欠席・空白	33	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

・英語と日本語との比較を通して英語を理解することをよく理解できました。急ではありましたが、十分ご準備くださり感謝しています。

・言語表現には、私たちが場面や世界をどう捉えたかが反映されているから、英語の認知のスタイルを理解すると共に、日本語の論理をあらためてきちんと考察する必要があることがよくわかった。

・内容的には、とても面白く興味深かったが、もうすこしゆっくり進んでほしかった。

・文法的に違った視点が開かれました。

・授業が早いように思えたが、大学の時の授業を思い出し、新鮮でたのしかった。家に帰ってもう一度復習したらよくわかった。使っている言葉が私には難しすぎました。もっと勉強します。

・へえそうだったのか、の連続。

・日頃意識していないことに、気付かされた講義でした。

・もうすこし、掘り下げて説明されていたら、もっと理解が深くなったと感じる。（時間的に節約があったから無理だとは思いますが）新しい文法の知識を得ることができた。



赤野講師

イ：非常に良かった	21	人
ロ：良かった	16	人
ハ：普通	4	人
ニ：あまり良くなかった	1	人
ホ：欠席・空白	3	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

・コーパスを使った NHK 講座をよくみていましたが、本日いかに作られているのかがよくわかりました。辞書についても昔紙辞書を繰り返し使いこなしていたことを思い出しました。

・辞書について、紙辞書のよさを具体的に知ることができたし、辞書の活用の幅広さを知ることができた。

・コーパスの利用法を紹介していただき、とても参考になりました。早速 PC で見てみました。日本語のコーパスは英語ほどありませんが、例文や問題を作る時に役立ちそうです。

・自らの辞書力を高める必要を痛感した。コーパス分析ツールの威力を教えていただき、これからは英語指導と自身の学習に生かしていこうと思った。

・プレゼンがうまく、また「ウィズダム」は、良書であるので、説明力がある。コーパスもこれから必要性増大だ。

・コーパスが私なりに理解でき、今後のモチベーションが高まった。

・コーパスの踏み込んだ使い方や、有益なサイトを示していただき、大変有益だった。

・コーパス言語学の基本概念がどの様なものか、またどんな風に辞書を作っておられるのか、が大変わかりやすく説明していただき、大いに参考になった。

・コーパスの利用について、基本的なことを学ぶことができました。

・非常に内容が豊富なので、時間が足りないと思う。

・知らなかったコーパスについて紹介してくださり、興味を持つようになった。紙の辞書も使ってみます。

・コーパスの威力を改めて知った。

・自分にとってはあまり知識がなかった領域なので、大いに参考になった。

- ・コーパスのことを初めて知った。
- ・コーパスの実際がわかり、新しい発見であった。
- ・コーパスについての説明や、使用例がとても分かりやすく、コーパスの重要性がわかった。
- ・辞書、コーパスというキーワードが印象に残りました。
- ・コーパスはネットで、用法を調べたりするので、参考になりました。
- ・具体的な説明で、とてもインパクトがあった。パソコンを使用した用例収集の効果がよくわかった。
- ・辞書に対しての理解が得られた。
- ・たくさんの資料を用意されており、大変興味深かった。実際に授業に使えるかどうかはわからないが、自分自身の教養に大変役立つように思った。
- ・コーパスについて、わかりやすい説明をしていただき、ありがとうございました。すごく便利なので、ぜひ活用したいです。
- ・私は恥ずかしながら「コーパス」という言葉を初めて聞き、あのようなサイトがあることも、初めて知りました。勉強不足でう。知らないことばかりで楽しかったです。ウィズダムはうちの高校の推薦辞書です。
- ・辞書やその作り方に興味があるので。
- ・辞書使用・指導について見つめなおすよい機会となった。
- ・コーパスのことがよくわかり、その便利さ、機能にもおどろきました。ぜひ活用してみたいです。
- ・辞書って、こんなに労力をかけて作られている、という発見と自分が生徒に勧める辞書の使い方は、間違いではなかったと安心しました。
- ・コーパス面白かったです。特にコロケーションに興味を持ちました。単語だけではなく、コロケーションで教えるとよいと思いました。
- ・日頃使用している辞書のことが、編纂のご苦労もわかり辞書指導の大切さも再認識しました。
- ・具体的に授業の中で、どのように使うかというところまで扱って欲しかった。コーパス理論の入門という点では、すばらしかった。
- ・とても新鮮であった。辞書利用の大切さを再認識した。
- ・実際に辞書編纂に関わった先生の講義は、専門的な知識が情熱と共に伝わってきて、感

銘を受けた。

- ・今まで辞書を有効に使えていなかったことを実感させられた。コーパスによる検索もとても面白いと感じた。
- ・今使用中の辞書に不便を感じていたので、辞書について多くの知識を得ることができました。

沖田講師

イ：非常に良かった	16	人
ロ：良かった	20	人
ハ：普通	5	人
ニ：あまり良くなかった	1	人
ホ：欠席・空白	3	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

- ・文章の中にかくれた心情などを考えさせるアプローチは普段の授業でも応用できそうだなと思った。
- ・英文を読む楽しみがわかりました。買ったままおいている小説を読んでみようと思いました。
- ・「ことばとところ」のお話がとても興味深かった。
- ・「読む」ということは、相手の言ったことや言わんとすることを汲み取ろうとする作業であるということは、普段から考えていたことで、何とかコミュニケーション能力が不足していると言われる生徒と共に意識していきたいことである。また the Miracle Worker は私が、研究者ではなく教員を目指したきっかけとなった作品なので、とてもよかった。あらためて教師を続けていきたいと思い直した。
- ・関連性理論の原書のさわりもあれば、もっとよかったと思いますが、例文等は使わせていただきます。
- ・文学作品を読まねばと思いました。それも英語学の先生なので、刺激的でした。
- ・このところしばらく「文学作品を生徒と読む」ことから遠ざかっていましたが、先生のお話をきき、もっと気軽に授業に扱ってみるのがよいかなと思いました。作品の選択は、自分の個人的趣味で選んでよいのでしょうか。
- ・ことばを「理解する」手がかりを教えられました。授業にも是非活かしたいと思います。
- ・言葉の表面的な意味と、implicature の意味を読み解くことはおもしろく、語用論的な内容にも通じると思った。

- ・教科書で教えている Alice in Wonderland の参考になりました。
- ・昨年より楽しく、言葉に注目して英文を読む楽しさがわかった。
- ・日本語に訳したあと、「だからどうなんだ」と相手のメッセージを自分の言葉で捉えなおすことの楽しさと重要性、また知らず知らず、捉えなおすこともしているという事実気付いたことも含めて、非常に満たされた気持ちになったから。
- ・英文を読む解く方法で、自分に見えてないところを解き明かしていただいてすごいと思った。
- ・あてられるのが緊張した。
- ・面白かった。
- ・やはり研究者目線で、マニアックな material だった。
- ・関連性理論の話をもっと聞きたかったです。
- ・英語の詩は普段全く目にしないので、新鮮でした。
- ・実際の文章をどうやって意味内容を取っていくのかがよくわかった。ヘレンケラーの説明のところでは、人物関係が分かり辛くビデオ（映画）を見せるなどの工夫があればよいと思った。
- ・英文を読む楽しみが少しわかったように思います。
- ・実際に訳をしたりするのが、一方的に講義をきくだけではなく、よかった。
- ・文学のよさについて、よくわかりました。
- ・大学の時も、文学の授業が大好きでした。アリスの本、ぜひ読んでみたいと思います。先生にあてられる生徒の気持ちがよくわかりました。
- ・深く読むことの重要性について知ることができた。
- ・”ことば” というものの意味をととても丁寧に教えていただきました。もっと、意識して（英文の）本を読んでみようと思います。
- ・言葉の持つ力をじっくり味わうという心の余裕と、知識の余裕を持つ大切さを学ばせていただきました。大学時代には、「そうそう、こんな考察をした！」と思い出しました。こんな余裕が本当に言語を知る楽しみかもしれないと思いました。
- ・英文の側面がわかり、いろいろな捉え方がることが、新しい発見でした。
- ・最近、社会全体が”コミュニケーション下手”になってきている事例をよく見聞きするにつけ、教育者が、今日の先生のように丁寧に意識して、文を解釈する教育をしなければと思いました。

・授業の中に、もっと取り入れたい素材が多くあった。時には生徒になってみるのも、とてもよい経験になった。英文を読み解く手法は非常に役立った。

・後半で生徒の気分を味わってドキドキするような授業を受けられて楽しかった。他の先生方の音読を聴くのも刺激になった。

・「行間を読む」というのは、日本語でもよくあることで、言語は違っても、人間の感覚というのは同じなのだったと思った。

・読み取る視点がわかってよかった。

・大学時代の授業を受けているようでした。自分でこのような解釈はできない所も多かったですが、授業では日本語訳の時は生徒と楽しめるように、一つの日本語訳をするのではなくしたいと感じました。

#### 全体討議

イ：非常に良かった	18	人
ロ：良かった	8	人
ハ：普通	0	人
ニ：あまり良くなかった	1	人
ホ：欠席・空白	18	人

そのように思われた理由をご記入下さい。

・文法と訳読のお話は、具体的に授業に役立ちそうでよかった。質問会でもわかりやすい解答が聞けた。

・先生方のちがった意見が同時に聞けてよかった。

・すべての講義を通して、一番勉強になったし、この講座を受講してよかったと強く思えた。岡田先生の「文法と訳読」のミニ講義で、視界が大きく開けたように感じた。

・参加者の Q's が知れてよかった。

・示唆に富むお答えをうかがったり、お考えを聞かせていただいたりして、とても勉強になった。

・全員の先生方出席していただき、いろいろなお返事していただき、大変参考になりました。

・具体的に講師の先生に応えていただけて良かったです。

- ・それぞれの講師の先生の意見が聞けてよかった。コーディネートが非常によかった。
- ・さまざまな角度から意見を聞くことができて、とても参考になった。
- ・受講者の生の声を直に聞き、応答してくださったのが嬉しかったです。
- ・もっともっと時間をとっていただきたかったです、すごくためになりました。
- ・先生方の個人的な知見をふまえて、現状（教育現場）に活用できるお話を聞かせていただき、とても参考になりました。
- ・非常に内容の濃いものでした。もっと時間があればと思いました。
- ・小・中・高のそれぞれの問題点もシェアできたことや、他の先生方の質問が具体的であり、これもシェアできて非常によかった。もうすこし、オーディエンスからも意見をもらってもよかったのでは。
- ・とても参考になりました。
- ・それぞれの質問自体が、興味ある問いかけであったし、先生方の答えもポイントをついた的確な説明であったので、非常に満足した。
- ・ためになるお話を聞かせていただきました。
- ・一つ一つの質問に答えていただき、うれしかったです。役に立ちました。

本講座を受講しようと思ったのは、どういった理由からですか。

パンフレットの内容、講師、など具体的に挙げてお書きください。

- ・本校は大阪市にあり、文科省の拠点校になっています。英語活動の侍として本校の研修にも活かしたく思います。国際英語という視点から。
- ・昨年参加して非常に面白く、英語への向学心が大きくなったので、今年もぜひ参加したいと思ったので。成田先生が重複した内容についてお話されていましたが、何度聞いてもためになるし、面白かったです。友人にも勧めたいと思っています。
- ・日本語教育では、このような公開講座がなく、共通点の多い英語教育の講座を受けようと思いました。また、媒介語に英語を使うので、とても役に立ちました。
- ・高等学校の国語教員です。言語に興味があり、英語の免許も持っています。言語についていろいろな知見がえられそうであったことと、日頃英語を学習するまとまった時間がなかなかとれないので、この機会にと思い受講しました。
- ・夏季休業中の研修機会を探しているとき、勤務校で講座概要の冊子をみた。教員生活24年、どちらかといえば、不登校、発達障害、生徒間のコミュニケーション不足や、学習

指導、生活指導などに追われて、自らの研修が不足している不安もあり、優れた研究者の研究のほんの一端でもふれさせていただければという思いで参加した。

・通える場所と阪大だから。更にお盆の時季にやるのが、絶対によいことと思えます。学校の仕事がまずないので。

・講師の方々への期待、講座内容。

・今年初めてこのようなものをこちらの大学で実施なさっておられるのを知りました。高校に送られてきたパンフで知った次第です。今回は同僚はどなたも誘いませんでしたが、大変勉強になりましたので、次回強く勧めたいと思います。

・会話、コミュニケーションが重視され、文法なんて・・・という風潮ですが、私は文法が一番大切だと考えています。文法・訳読を生かした授業のヒントになればと思い、パンフレットを見て、受講したいと思いました。

・認知、学習、英文法を学びたかった。

・昨年も受講し、よかったから。

・県立高校では、長期休暇中に研修願いを提出して、自宅研修できた良き時代は過ぎ去り、出勤が当たり前になっています。休んでいるのか、研修しているのかわからない研修にならないよう、本講座に参加することを決めました。

・普段はアカデミックな勉強をする機会がないので、大学での授業を受講している感覚で非常に刺激になる。今、現代の英語・英語教育に少しでもついていかなければという理由から。

・英語の指導力を伸ばすため

・久しぶりに講義を受けたかった。自分の充電。言語学への関心など。学生に久しぶりに戻りたかった。

・パンフレットの内容：5年近く英語の授業を受け持っていなくて、本年より再開することになり、さらに問題意識を広げようとして決めました。

・演題がバラエティに富んでおり、面白そうだったから。

・パンフレットの内容。 費用の割に、とても充実した内容だったし、大阪大学で行われている内容に興味があったから。

・小学校での英語など書いてあるところから想像して（現場への還元）、早期英語教育、それを受けて、中・高に進学してくる者への英語教育にもっと实际的に役立つことを聞けると考えていたから。

・パンフレットの内容を見て、発音について詳しく学びたかったのだ。

・大学院レベルでの話がうかがえると思って。単なる英会話練習ではない点が、非常にす

ばらしいです。

・知人が一昨年、昨年と参加しており、大阪市の研究会でパンフレットをもらい、興味深い内容だったので。

・発音、機会翻訳、文法に興味があったため。

・以前、受講してよかったから。

・パンフレットの内容で、オーラルイングリッシュがあったため。

・英語力のブラッシュ・アップのため。

・授業に生かせるとかでなく、自分の糧になると思ったため。また4年後には院に進学したいと思っているので、様々なテーマの勉強をしたかったため。

・言語学研究についての、最新の研究成果を知りたかった。

・講師陣が優れているから。特に岡田教授、赤野教授、成田教授の研究内容に関心を持っているから。

・英語に関係することなら、何でもトライしてみたいと思い、そして阪大主催ということで、とても期待をしていました。

・5年近く前に、この講座を受けたことがあります。リピーターでもあります。自分自身の意識・知識改革と小学校英語指導者として活動を始めたこともあり、講座に参加することにしました。

・講座のテーマが多岐にわたっていて、また大阪大学の先生方が教えてくださる講座だったので。生徒指導に役に立つ、そして自分自身の向上のためにもたくさんのことを学べると考え受講しました。

・昨年受講させていただいて、非常に勉強になり、新しい講師の先生方にも魅力を感じたためです。

・パンフレットの内容と個人的なことですが、娘がこのコースでお世話になっており、彼女の推薦で受講しました。昨年出版された書籍「英語リフレッシュ講座」も目を通しました結果、ぜひ受けたいと思い参加しました。

・昨年受講してとてもよかったから。

・沖田先生の「読み」の講座内容に興味を持った。また文法指導について、今悩んでいるので、岡田先生や早瀬先生の文法に対するアプローチを聞きたいと思った。

・認知心理と英文法との関係に興味がありました。また、普段学べないことを学ぶことで、新しい刺激が受けられたら良いと思いました。



- ・パンフレットの内容から。

本講座の受講にあたり「教育委員会後援」というのは影響しましたか。

イ：はい	16	人
ロ：いいえ	27	人
ハ：空白	2	人

本講座の受講費用は個人負担でしょうか。それ以外でしょうか。

イ：個人負担	38	人
ロ：それ以外	5	人（勤務先）
ハ：空白	2	人

今後この講座が開講されるとすれば、今回の内容以外にどのような内容を望みますか。

・素晴らしい先生方の興味深い講義をきくことができ、本当にリフレッシュできました。  
ありがとうございました。

- ・早瀬先生の講義をぜひ受けたかった。

・英語史や、多様な英語の分析（音 変化、文化的側面、文法の特徴など） 公用語として、アジア、アフリカ諸国で使用されている英語について （留学生の）言語習得と異文化理解について、教職課程に必要なもの（よりよい教職課程を目指して）

- ・PC の実際ができたらと希望します。

・英作文で、具体的な学生さんの誤答例とその日本語がおよぼしている影響などについてのお話があれば興味深いと思います。

- ・学習、英文法をもっと詳しくして欲しかったです。

- ・教科書内容などに具体的に触れて欲しい。
- ・外国人講師による講座をあともう一つ受けたい。内容は現代文学、政治的なものでも構わない。八木克正先生の講座
- ・1つ1つの講義が終わったあとに、実践的にそれを使つての授業を考えるなどのワークショップ
- ・授業の具体例や、実践（特に教養英語）専門ではなく、授業法やマネジメント法について何かあれば、教員として役立つ。
- ・もっと現場に実用的な言語教育教材、教育方法を網羅した講座を期待しています。特に、立命館小での実践は公立小の指導には殆ど使えません。
- ・テーマを絞って、講座の期間中で達成できるもの（発音について詳しく、練習法や発音法について講義してほしい）また、英語教員以外にも開講して欲しい。
- ・第二言語習得論、教授法、異文化コミュニケーション、異文化間教育
- ・最近、授業の実践に結びつくような講座が多いが、私は大学院での先生の非常に専門的な内容を受講できるのが、魅力的だったので、次回も阪大でしか受講できないことを開講してもらいたいです。
- ・リスニング指導、学習に関する講座。特に、発音、音読、シャドーイングとの関連を含めて、リスニング向上に役立つ内容。
- ・講義形式のものより、8月12日（火）の午後からのプログラムのような講座をもっと増やして欲しいです。
- ・聞くだけではなく、参加型のものを多くして欲しい。
- ・外国人講師の授業を増やして欲しいです。小学校英語にも、重点を置いて欲しいです。
- ・目的にもよりますが、個人的には、ネイティブの先生たちによる講義をたくさん受けてみたいです。（英語力向上という意味で） 来年あれば、ぜひ受けたいですが、もちろん新しい内容で。
- ・より実践的なワークショップ。外国における英語教育について。ライティング指導について、さらに進んだ内容。比較文化。
- ・発音。プロソディー理論。英作文の指導のしかた（センター二次用）。文学作品を実際に読む。演劇論。

・インターネットを利用した実践例（小・中・高での）

・認知言語学を専門とする講師による、中・高で応用可能な分野（語彙や文法等）に関する講座。

・英語力を高められるような講座があれば嬉しいです。成田先生の英語らしい発音の科学の授業をゆっくり受けたいと思います。

本講座どのようにしてお知りになりましたか。

イ：本講座パンフレット	24	人
ロ：新聞	0	人
ハ：月刊『英語教育』	2	人
ニ：月間『言語』	0	人
ホ：大阪大学大学院言語文化研究科ホームページ	17	人
ヘ：同僚・知人	5	人
ト：大阪府オープン講座概要	12	人
その他	3	人
・昨年参加しましたので、阪大より送っていただきました。		
・阪大 NOW		
空白	2	人